

仕 様 書

1 品名及び数量

超音波画像診断装置 一式

2 機器の構成

超音波画像診断装置

- (1) 超音波画像診断装置 1 台
- (2) リニアプローブ 1 個
- (3) ベッドサイドカート 1 台
- (4) I M T 自動計測ソフトウェア 1 式

3 仕様及び性能

＜超音波画像診断装置＞

- (1) 本体重量は 5kg 未満（バッテリー含まず）であること。
- (2) 本体外形寸法は、312mm（W）×332mm（L）×78mm（H）の範囲内であること。
- (3) 1 時間のバッテリー駆動が可能であること。
- (4) 起動時間（パワーオン）は、電源投入後 45 秒以内であること。
- (5) 12.1 インチ以上の観察液晶モニタを採用していること。
- (6) 表示モードは、B モード、M モード、カラードプラ、パワードプラ、PW ドプラ、CW ドプラを有していること。
- (7) 操作パネルには、7 インチ以上のカラー液晶タッチパネルを有すること。
- (8) カラー液晶タッチパネルの照度を 10 段階以上で調整できること。
- (9) 装置本体には 4 つ以上の USB 端子、1 つ以上の HDMI 端子を有すること。
- (10) リニアプローブを使用し血管検査を行う際、血管長軸を描出し、操作パネルにあるスイッチを一度プッシュすると血管前壁と後壁を示す印と体表面から血管前壁までの深度（mm）と血管径（mm）が描出画像上にリアルタイムで表示され、その後、ドプラカーソルが自動的に出現し、ドプラカーソル幅が自動調整され、PW ドプラ計測が開始されること。なお、計測中には、PW ドプラの流速レンジとベースラインも自動調整され、ベストな波形が表示された際に自動的にフリーズされ、血流の計測値や計算値が表示されること
- (11) リニアプローブを使用し血管検査を行う際、血管短軸を描出し、操作パネルにあるスイッチを一度プッシュすると血管前壁と後壁を示す印と体表面から血管前壁までの深度と血管径が描出画像上にリアルタイムで表示されること。なお、血管前壁と後壁を示す印が赤く変化すると描出中の血管を移動させてもその印と体表面から血管前壁までの深度と血管径も追従できること。
- (12) 体表面から血管前壁までの深度（mm）と血管径（mm）の値情報については、画像をフリーズしてもシネメモリに記録されていること。
- (13) リニアプローブを使用した際の PW ドプラ計測において、B モードと PW 波形を表示（PW を起動

して）してフリーズすると、B モード画像のズーム表示・血管径計測（前壁へのカーソルオートプロット・後壁へのカーソルオートプロット）・ドプラアングル補正・ドプラ波形トレースを瞬時かつ自動的に同時に行い、血流量を自動計算・表示する機能を有すること。

(14)計測において、ドプラアングルが 60° を超えた場合、それを示すメッセージが表示されること。

(15)リニアプローブの PW ドプラにおいて、ドプラ入射角を 30° 以上に調整できること。

(16)装置本体底面にプローブを装着できること。また、装着したプローブコネクタは装置本体底面と同じ高さになること。

4 同等以上品による入札

以下の基準品と同等以上品で見積もる場合、令和 4 年 10 月 28 日（金）までに、カタログ等仕様の判る資料を提出し、大学の担当者の了承を得ること。了承の上は、入札書にメーカー名・型番、「同等品承認済み」と明記し、入札すること。

品名	基準品
超音波画像診断装置	1 超音波画像診断装置
	メーカー : 富士フイルムメディカル
	製品名 : 超音波画像診断装置 FC1-X
	型番 : L17500 FC1-X
	2 リニアプローブ
	メーカー : 富士フイルムメディカル
	製品名 : Tansducer HFL38xp
	型番 : P19014
	3 ベッドサイドカート
	メーカー : 富士フイルムメディカル
	製品名 : ベッドサイドカート
	型番 : F-FFM-008
	4 I M T 自動計測ソフトウェア
	メーカー : 富士フイルムメディカル
	製品名 : I M T 自動計測ソフトウェア (FC 1)
	型番 : P23669

5 納入場所

静岡社会健康医学大学院大学（静岡市葵区北安東 4 丁目 27 番 2 号）において検収後、大学内の発注者が指定する場所へ納品

6 納入期限 令和 4 年 12 月 6 日（火）

7 その他事項

上記内容を満たすか入札参加資格確認申請書を提出する前に納入担当者へ事前協議すること。

- (1)受注者は、機器の納入期限を厳守するとともに、納品に当たっては、事故等が生じないよう十分配慮し、疑義が生じた場合には、発注者に連絡を行い協議すること。
- (2)運搬・発送費用等、納入に係る全ての経費は受注者の負担とする。
- (3)受注者は、設置の際に、発注者の建物等への被害を与えた場合は責任をもって補修すること。
- (4)開梱した梱包材等は受注者が回収し、適法に処分すること。
- (5)納入の時期・場所等については、必ず事前に協議の上、発注者の指示に従うこと。
- (6)納入先へ機器マニュアルを提供すること。
- (7)納入の時期等については、必ず事前に協議の上、発注者の指示に従うこと。
- (8)この仕様書に定めのない事項については、発注者と協議の上決定すること。

8 保証期間

本機器納品検査受領後 1 か年とする。ただし、受注者又は製造者の責任に帰する機器の破損及び故障については、保証期間終了後であっても無償修理又は良品と取り替えるものとする。

9 納入担当者

所属：事務局 教務課教務室

職氏名：教務室長 梅原建史

MAIL：kyomu@s-sph.ac.jp

TEL：054-295-5401